



東京大学現代 GP 「ICT を活用した新たな教養教育の実現
—アクティブラーニングの深化による国際標準の授業モデル構築—」
国際シンポジウム 2008

ICT を活用したアクティブラーニング

ICT enabled Active Learning

2008 3/17 (MON) 13:00-19:00
@東京大学 駒場キャンパス 18 号館ホール

参加費：無料
事前登録制：<http://www.komed.c.u-tokyo.ac.jp/gendai/>

使用言語：英語・日本語（同時通訳あり）

主催：東京大学 教養学部・情報学環・大学総合教育研究センター
共催：東京大学 教養学部附属 教養教育開発機構
後援：東京大学 教育企画室 教育環境リデザインプロジェクト

問合せ先：東京大学教養学部附属教養教育開発機構 KALS
- Mail - gp@kals.c.u-tokyo.ac.jp
- TEL - 03-5465-8204

第 1 部

・ ICT 活用の先進的教育の取り組みの事例紹介

Peter Dourmashkin

Massachusetts Institute of Technology: MIT
「TEAL (Technology Enable Active Learning) Project」

Daniel Gilbert

Stanford University
「Stanford Center for Innovations in Learning & Wallenberg Hall」

美馬のゆり

はこだて未来大学
「はこだて未来大学の取り組み」

・ パネルディスカッション

第 2 部

・ KALS 見学会 (17 号館 2 階)

東京大学「ICT を活用した新たな教養教育の実現」



■教養教育へのアクティブラーニングの導入

今日の大学教育の緊急の課題の一つが、教養教育のあり方とその教育手法の抜本的な見直しです。複雑な社会システムのもと多様な情報が氾濫する現代社会に通用する国際的な人材を養成するには、専門分野の枠組みを超えた教養教育によって総合的な力を身につけさせる必要があります。

本取組では、能動的かつ高次の学習活動「アクティブラーニング*」を導入した教養教育の授業モデル構築を行います。東京大学で実績のある教養教育に、アクティブラーニングを取り入れ、さらに Tablet PC 等の ICT を活用することで、より効果的に、より効率的に、学生による能動的な知識の構成を促進します。こうした教養教育の新しい授業モデルを、文系・理系・語学の 3 領域で構築し、その教育効果を評価します。

本取組は、教養学部、大学総合教育研究センター、大学院情報学環が協力して推進します。

* アクティブラーニングとは、多様なメディアからのインプットに対し、学生が能動的に読解・作文・討論・問題解決などを通じて分析・統合・評価・意志決定を行い、その成果を組織化しアウトプットするような学習活動です。

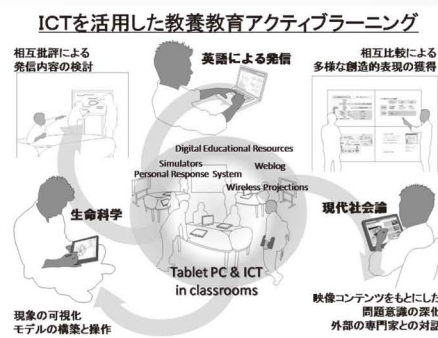


■文系・理系・語学の 3 領域での授業モデルの提案

文系授業では、学生はまず、大学総合教育研究センターマイクロソフト先進教育環境寄附研究部門の開発した MEET Video Explorer による NHK アーカイブスの探索と視聴によって問題関心を深めます。さらに、学生が調査・問題解決活動を行う際に、Weblog システム上で活動内容を記録・報告し、多様な他者との情報交換を行うような授業を提案します。

理系授業では生命科学を題材として、教室では見ることのできない生命現象の動画画像コンテンツを視聴したり、生命現象のシミュレータを操作したりすることで、学生が能動的に最先端の学問分野の知識を獲得できる授業を提案します。

語学系授業では、問題提起型の英語動画クリップの視聴をベースとして、聞き取り・調査・討論・発表活動を行うことや、Tablet PC を活用して学生の書いた英作文を相互批評する活動を行うことで、実践的でアカデミックな英語活用能力を身につけることのできる授業を提案します。



■授業を支える学習環境：KALS

KALSとは、「駒場アクティブラーニングスタジオ」の略称です。KALSは討論・調査・制作・発表など、アクティブラーニングの様々な局面にあわせて、テーブルや教卓の配置をフレキシブルに変更し、ホワイトボード、Tablet PC やプロジェクタなどのツールを組み合わせることで利用できるスタジオ型教室です。効果的なプレゼンテーションが行えるように4面プロジェクタや、インタラクティブボード、PRS (Personal Response System) などの最新の ICT 設備も揃えています。本取組は、この KALS を中心として授業モデルを構築します。